



リュウキュウアユを蘇生させる会
Ryukyu-ayu Restorative Association

20周年記念



リュウキュウアユ展

東京会場

平成 5月17日[火] ▶ 22日[日]
23年

新宿御苑インフォメーションセンター1F アートギャラリー
9:00~16:30 (最終日 9:00~15:30)

※節電のため開館時間を一部変更する場合がございます。

沖縄会場

平成 6月14日[火] ▶ 19日[日]
23年

名護博物館
10:00~17:00 (最終日 10:00~16:00)

シンポジウム in 東京

平成 5月21日[土] 14:00~16:00
23年

新宿御苑インフォメーションセンター 2F レクチャールーム

シンポジウム in 沖縄

平成 6月11日[土] 14:00~16:30
23年

名護市民会館 中ホール

入場無料

このリュウキュウアユ展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

〔東京会場〕主催：リュウキュウアユを蘇生させる会
共催：国立大学法人 琉球大学 | 特定非営利活動法人 仕事人倶楽部
後援：財団法人 河川環境管理財団

〔沖縄会場〕共催：リュウキュウアユを蘇生させる会 | 一般社団法人 沖縄しまたて協会 | 名護市
名護市教育委員会 | 名護博物館 | 特定非営利活動法人 仕事人倶楽部

後援：内閣府沖縄総合事務局開発建設部・同北部ダム事務所・同北部ダム統合管理事務所 | 環境省那覇自然環境事務所 | 沖縄県河川課 | 財団法人 河川環境管理財団

お問い合わせ 東京会場 特定非営利活動法人 仕事人倶楽部 リュウキュウアユを蘇生させる会 東京支部 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-6 イーグル新橋ビル TEL:03-6809-1370 担当：大野
沖縄会場 一般社団法人 沖縄しまたて協会 リュウキュウアユを蘇生させる会 本部事務局 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客 4-18-1 TEL:0980-51-1977 担当：川上

Produced by saltodesign

RYUKYU AYU Exhibition



リュウキュウアユを蘇生させる会
Ryukyu-ayu Restorative Association

20周年記念

リュウキュウアユ展

リュウキュウアユ展

東京会場 5月17日(火) ▶ 22日(日)

新宿御苑インフォメーションセンター 1F アートギャラリー
9:00~16:30 (最終日 9:00~15:30)

※節電のため開館時間を一部変更する場合がございます。

沖縄会場 6月14日(火) ▶ 19日(日)

名護博物館

10:00~17:00 (最終日 10:00~16:00)

リュウキュウアユ シンポジウム

シンポジウム 5月21日(土) 14:00~16:00

in 東京

新宿御苑インフォメーションセンター 2F レクチャールーム

基調講演 講師：諸喜田 茂充 (琉球大学名誉教授・蘇生させる会会長)

パネラー：澤志 泰正 (環境省那覇自然環境事務所課長補佐)

西田 睦 (東京大学大気海洋研究所 教授)

松隈 宣明 (社団法人日本建設機械化協会専務理事)

米澤 俊彦 (財団法人鹿児島県環境技術協会 技師)

コーディネーター：立原 一憲 (琉球大学准教授)

シンポジウム 6月11日(土) 14:00~16:30

in 沖縄

名護市民会館 中ホール

基調講演 講師：西田 睦 (東京大学大気海洋研究所 教授)

パネラー：澤志 泰正 (環境省那覇自然環境事務所課長補佐)

四宮 明彦 (鹿児島大学 教授)

諸喜田 茂充 (琉球大学名誉教授・蘇生させる会会長)

松隈 宣明 (社団法人日本建設機械化協会専務理事)

北部ダム事務所・北部ダム統合管理事務所・沖縄県

河川課・名護市の関係者

コーディネーター：立原 一憲 (琉球大学准教授)

リュウキュウアユと「リュウキュウアユを蘇生させる会」



日本を代表する川魚アユのうち、沖縄島と奄美大島に生息するものは、形態的にも遺伝的にも明らかに異なっていることから、1988年に沖縄と奄美の固有亜種「リュウキュウアユ」として記載されました。すなわち、リュウキュウアユは世界中でこの二つの島にしか生息していない貴重な魚です。ところが残念なことに、沖縄島のものは、正式な名前が付く10年も前に姿を消していました。沖縄島のリュウキュウアユが絶滅した原因は、無秩序な河川改修や農地造成による赤土の流出等で、河川環境が悪化したためと考えられています。

沖縄島にはリュウキュウアユ以外にも数多くの希少な水生生物が生息しています。そして今、それらの多くが絶滅の危機に立たされています。このような種を将来にわたり守っていくためには、何が必要なのでしょう？私たちは、沖縄島の河川から姿を消してしまったリュウキュウアユが、再び生きていけるような河川環境の再生を目指しています。沖縄島の河川にリュウキュウアユが舞い泳ぐ環境を取り戻せた時、川にすむすべての生物と川の周辺にすむ地域の人々の「未来につながる扉」が開かれるものと信じています。生物にやさしいと同時に地域住民の生活を守り、活力を吹き込むような川づくりを目標に、「リュウキュウアユを蘇生させる会」は1991年4月23日に設立され、以来20年、多くの人々の力で地道な活動を進めております。



新宿御苑 インフォメーションセンター (1F アートギャラリー／2F レクチャールーム)
〒160-0014 東京都新宿区内藤町11 TEL.03-3350-0151



名護市民会館
〒905-0014 沖縄県名護市港2-1-1 TEL.0980-53-5427

名護博物館
〒905-0021 沖縄県名護市東江1-8-11 TEL.0980-53-1342